令和6年度学校関係者評価委員会の評価結果 及び 令和7年度の課題

- 1. 令和6年度学校関係者評価委員会 3月開催
 - 1)日 時 令和7年3月18日(火)11:00~12:00
 - 2) 出席者 委員(4名):教育に関する有識者1名、看護管理者1名、卒業生1名、保護者1名 学校(4名):副学校長1名、教育主事3名
 - 3)議事
 - (1) 事前送付資料に対する質疑応答
 - (2) 各委員の評価、意見交換
 - (3) 学校運営における課題
- 2. 学校関係者評価委員による評価結果

全体として学生によるカリキュラム満足度調査の結果は、前年度よりも改善し満足度が非常に高かった。前年度の評価を受けて教員間で情報交換しそれぞれで努力された成果だと思われる。学生の自由記載の一部に、「教員による指導の違いや差がある」というネガティブな意見があるが、「教員が学生に対して細やかに声かけをしている」という意見の方が多いように感じられた。教員が一人一人の学生に目配り、気配りをしている成果であると感じる。

教員のワークライフバランスを考えながら協力体制が取られており、教員間での授業案の共有や、 学生へのクラス連絡や資料送付に Google Classroom を活用したり、働く環境の良さにも繋がって いる。自己点検・自己評価の点数も上昇しており、こういった点でも教員の満足度も高かったと考 える。

- 3. 教育活動及び学校運営の質の向上のための令和7年度の課題
 - 1) 学生充足率改善のための募集活動の創意工夫の継続
 - 2) ホームカミングデーの継続、卒業生の就職先との情報交換(新人の離職防止)
 - 3) 教材・教具のメンテナンス点検結果を踏まえた計画的更新の検討
 - 4) Wi-Fi 環境の整備

独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター附属岡山看護助産学校